

致します。(準備は当委員会)

国際奉仕委員会 江口 悟さん

社会奉仕委員会で予定されている3月13日(日)の鮭稚魚放流の件で、国際奉仕委員会としても、国際交流の一環として三条在住の外国の方を対象として是非参加を呼びかけたいと思います。つきましては、当クラブの方で研修生を引き受けておられる方にお話をさせていただき、参加の呼びかけをお願い致します。

ロータリー財団委員会 次年度佐藤(啓)委員長

1995~96年度ロータリー財団国際親善奨学生募集、申請書請求書が来ております。

米山奨学委員会 小林委員長

本年度米山奨学寄附金は全国平均では1人9000円ですが地区では7000円になっているそうです。今少しのご協力をお願いいたします。

平素、米山奨学会活動に関しましてご理解、ご協力頂きましてありがとうございます。このほど、同奨学会により集計された1993年7月-12月寄附金納入明細によりますと、当2560地区1人当たり額は、全国平均約9,000円をやや下回る7,099円となっております。この数字は国内33地区中19番目に位置しておりますが、当2560地区として是非9,000円の水準を達成したいと思っておりますので、更なるご協括をお願い申し上げます。

スマイルボックス

2月、月間コメント秀作賞 今井克義さん

饒心亭のお祝いの席、花嫁をみた平松さんの感想「あー、俺も、もう一回してみたい」同感です。

ニコニコボックス:

羽賀一夫君 松永さん楽しい卓話を期待します。

早川瀧雄君 落合さん3月18日の新社屋竣工おめでとうございます。

山口龍二君 会長さん有りがとうございました。

江口悟君 ボックスに協力して。

今井克義君 「春は名のみの風の寒さは……」の今日この頃です。松永会員の卓話に期待して。

目黒宣行君 会員増強よりお願い。羽賀年度の後半期も、はや2カ月が過ぎました。今一度新会員のごすいせんをよろしく申し上げます。

坂内康男君 松永昌一さんの卓話楽しみです。又本日食事メニューを見て。

山本充君 松永昌一さん卓話楽しくやってください。楽しくうかがいます。

芦田義重君 新入会員の松永昌一さんの卓話を期待して。

本間建雄美君 松永昌一さんの卓話楽しみにしてます。

柄沢憲司君 ボックスに協力して。
外山晴一君 松永さんの卓話楽しみにしております。
佐藤啓策君 松永さんの卓話を楽しく聞かせて頂きます。
山崎勲君
小林満君 松永さんの卓話楽しく聞かせて頂きます。
加藤実君 ボックスに協力。
斎藤正君 ボックスに協力
南部鉄血君
落合益夫君
石川友意君 松永さんの卓話たのしみです。

ロータリ財団：

堀川正幸君 長男が就職、長女が高校を今日卒業しました。

卓 話： 「私のこと、自己紹介をかねて」 松永昌一さん



皆様、新会員になった早々の卓話に何を話そうかと思っている内に今日の日がまいりました。

まず子供の頃の思い出から始めますと、何時も思い出すのは祖父が朝早い頃から、鬢付け油（今で言うチック）や手製のローソクを油まみれになって作っていた事です。その頃はまだ成型技術のなかった頃、一本々々のローソクを手でロウを重ねて作っておりました。今日でも私が1月15日の八幡様のローソク祭りで夜を明かし番をする事はその頃からの伝統なのです。さすがに今は技術を継ぐ者がなく中之島

や浦佐で作っていただき奉納しておりますが、実際に今でも大ローソクを作られている八幡小路のロー甚商店さんと共に三条の良き伝統が今後も続く様になんがばって行きたいと思っております。

さて私達の仕事はこの様なローソク製造より昭和20年代の後半から日用品の卸売業となって行きます。その頃の小売り店さん中心の商売から様変わりして約40年です。会社の寿命と言いますが、この業界も大方戦後設立の業者が多い中、今が一番の転換点と言われながら十数年経ち業者の数も整理統合されております。私達も2年に一回はアメリカに行き、常にこれは日本の未来だと心に言い聞かせながら勉強をしたつもりですが、すぐ現実の競争に引きもどされます。そんな中で学んだ数少ない事をお話いたしますと、卸売業はサービス業なんだと言う事です。もちろん私達はコンサルタントの先生ではなくサービスだけでお金になるわけではありません。商品の差益でお金をもらいます。しかし日本全国その日の価格が日経流通等で2~3日後にはすぐにわかる世の中です、価格は適正なものしかいただけませんから業者の差はいかにプレゼンテーションできるかにより重要度が増してきます。昨日も新津の方で夜半まで開店広告の作成会議に呼ばれておりました。私達の場